

## 第154回交流フロア運営会議（議事概要）

### 1 日時場所

日時：2025年2月5日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア

### 2 参加者17名

### 3 会議内容

#### <新規内容>

#### （1）夏まつり（からふるいたみ☆こどもネットワーク）

##### 【概要】

- ・伊丹市内にある「居場所」作りを行っている団体を知ってもらう。  
※「からふるいたみ☆こどもネットワーク」は、子どもの居場所をはじめ、いろいろな人の居場所づくりや、一つ一つをつなぐような活動を行っている団体が集まり活動している。
- ・団体の活動（学習支援など）を実際に体験してもらい、団体の活動を知ってもらう。
- ・多くの団体のブースを回ってもらえるよう、スタンプラリーを実施する。

##### 【意見】

- ・土日に開催するのか。  
→土日に開催する予定。
- ・昨年200人近くが参加したと聞いているが、運営管理上、問題なかったか。  
→時間のかかるブースなどでは混雑することもあったが、参加者の誘導は出来ていた。
- ・昨年の反省会でブースの配置についての意見があった。今年はその意見を反映できれば思う。

#### （2）将棋Ryoma杯

##### 【概要】

- ・将棋のトーナメントを通じて世代間の交流をはかる。
- ・小中高大学、一般の枠や初心者クラスを設けて交流し、将棋の普及を目指す。

##### 【意見】

- ・初心者クラスは、企画者が指導してくれるのか。  
→アマチュア4段なので、初心者への指導は出来る。
- ・有段者と初心者がする場合は、ハンディなどがあるのか。  
→クラス分けを行っても差がある場合は、ハンデあり（何枚かのコマ落ち）で対戦する。
- ・32人集めても実力別に分けるのは難しいのではないか。  
→棋力を申告してもらい分ける。
- ・対局時間はどのくらいか。

→対局時計で 20 分ぐらいに設定する。

- ・企画者が将棋に打ち込んだ経緯などを聞きたい。

→アメリカでの生活や戻ってきてから生活の中で、言語が通じなくてもコミュニケーションが取れることや、本人の自信に繋がっていることが大きい。

### (3) 「外国に住んだ事のあるあなた」と「外国人のあなた」の交流会

#### 【概要】

- ・昨年 9 月に実施した時、フリートークが盛り上がったので、その時間を長く設けたい。
- ・新たな議題として『外国に住んでいて「自分は外国人なんだ」と感じた瞬間』について経験をシェアしたい。

#### 【意見】

- ・外国人の方に情報が届きにくく、告知の工夫が必要だ。
- ・市が行っている交流会での集まりでは同一会社からの参加が多いので、会社に対するアプローチも良いのではないか。
- ・前回のグループ分けでは、外国人と日本人の割合に偏りがあつたのではないか。
- ・伊丹市の外国人と日本人の交流会をしているところに協力を要請してみてもどうだろうか。
- ・大学などにより留学生にアプローチしてはどうか。

### (4) 廃材を使って夏休みの宿題をしよう！

#### 【概要】

- ・スタッフのスケジュール調整が難しくなっているので、早々に開催日を決めたい。
- ・材料費として 200 円いただく予定。
- ・カッターナイフについては原則持参だが、私たちでも用意する。ブースを作って保護者やスタッフが見守る中使用できるようにする。
- ・今までは、メーカーからガチャ玉を提供してもらっていたが、今後は難しいとのことなので、スタッフが集めている。皆さんからも提供して頂ければありがたい。

#### 【意見】

- ・紙パック集めるのに苦労していると聞いたが、ここで協力要請したらどうか。
- 紙パックは、切り開いてないものが必要であり嵩張る。ことば蔵で一時保管してもらえれば回収にくる。
- ・牛乳パックガチャ以外の新たな制作作品は考えているか。
- 検討中である。牛乳パックガチャが好評で、今年もするなら参加したいとの声がある。

#### (5) 自分だけの遊びを発明しよう

##### 【概要】

- ・こども達の自由な発想で面白い遊びを開発するワークショップ。
- ・親子で一緒に楽しんで息抜きをしてもらうとともに、思考の枠を広げてもらう。

##### 【意見】

・不確定要素が多い企画であるため、実際に何をするのかが伝わりづらいかもしれない。ある程度やることを絞った方が良いように思う。

- ・複数回するのか。

→1回を想定。

- ・「こども作戦会議」のような関係性が出来てないと工夫が必要に感じる。

→「こども作戦会議」でも2時間以上集中できていて、思っていた以上に子どもたちは出来ると考えている。

- ・難しいかもしれないが冒険してほしい。

#### (6) 関西の交通史

##### 【概要】

・10月14日は、日本で初めて正式に旅客用として、新橋・横浜間の鉄道が開通した日にあたる。記念に関西の交通史について語るイベントをしたい。

##### 【意見】

- ・ロマンとワクワクな話にしてほしい。
- ・過去と未来などの対比する話なども楽しそう。

#### (7) 乳幼児の予防救急

##### 【概要】

・総務省が救急車の適正利用を目的に進めている事業で、救急車で搬送されるような病気やケガを未然に防ぐために、日ごろから気を付けるポイントを知り、意識して行動できるようにする。

- ・前回、参加人数が少なかったなので、小児・乳幼児の興味のある人として広く集める。

##### 【意見】

- ・前回のイベントでも実技を入れて欲しいとの意見があった。

→予防救急の大切さを知ってほしい。

・資料を見た所食事やお風呂など様々な危険があり、それぞれの対処の説明が必要だと思うが、どれかに絞ってするのか。

→全部の説明をして、参加者の反応を見て、どれかを深く説明する。

<イベント報告>

(1) 12月1日(日曜日): ココロとカラダを整える椅子ヨガ  
呼吸法を中心に行った。図式を使って呼吸に関わる臓器の動きを知ってもらうことで、腹式呼吸を理解してもらった。腹式呼吸が出来ると自律神経を整えることが出来る。参加者からは、また参加したいとの声があったので再度実施したい。

(2) 1月11日(土曜日): いたみ文芸ことそうし  
3名が参加。持ち寄った文章で盛り上がる事ができた。次回は3月8日に開催。

(3) 1月11日(水曜日): 気になる本で話そう特別編「草むらの小屋」  
今回は著者に参加いただくため、特別編として開催。本を読んで来られた方がいつもより多く、県外からも参加があった。本を読むことで自分に向き合うことが出来ると、いつもより強く感じる事が出来る会になった。

(4) 1月18日(土曜日): 知ると得する伊丹の交通史。  
32名の参加があった。今まで企画してきた単独のイベントでは過去最高の参加人数で、マニアックな方々が集まった。

(5) 1月19日(日曜日): テンションあがる! おもしろわなげ! (こども作戦会議 2024)  
同日開催の朝マルシェでのピラ配りから始まり、事前のシミュレーションや始まってから気づいた問題点に対して修正が出来た。わなげの難易度がランダムに決まる事が受けて何回も参加する子どもがいたことや、別のイベントでことば蔵に来館されていた高齢者にもチラシなど配り勧誘するなどした結果、延べ参加者は295人となった。

(6) 2月2日(日曜日): こども作戦会議 2024 まとめ  
シーズン1でしたかったことや、本番(1月19日開催)について振り返り、こどもたちに確認した。チラシ配りなどについて聞いてみると、子どもたちと大人の視点が違うことが改めて分かった。最後は表彰式を行って終了した。

4 次回の運営会議 2025年3月5日(水) 18:30~ ことば蔵1階 交流フロア